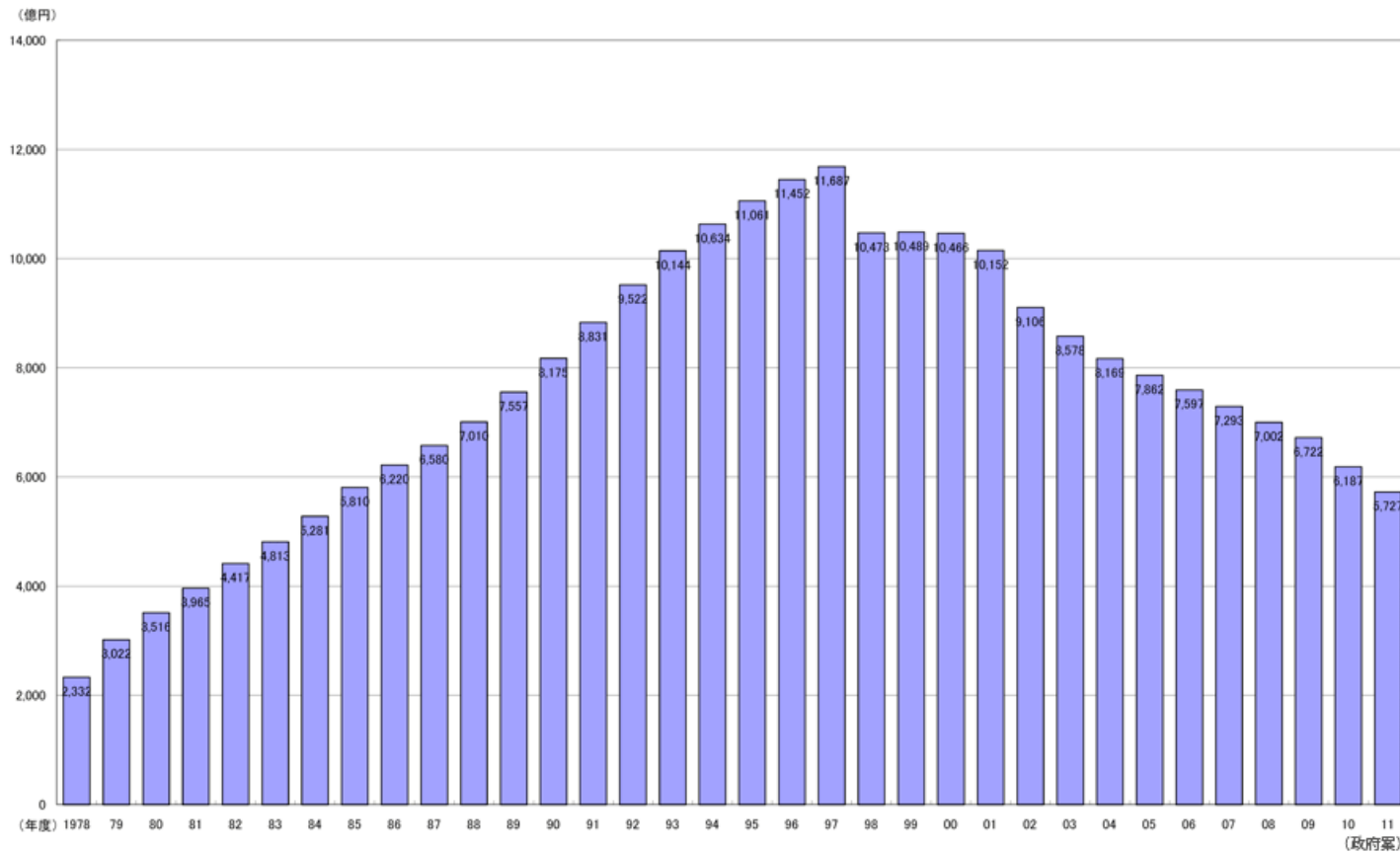


12、グローバルな分配的正義

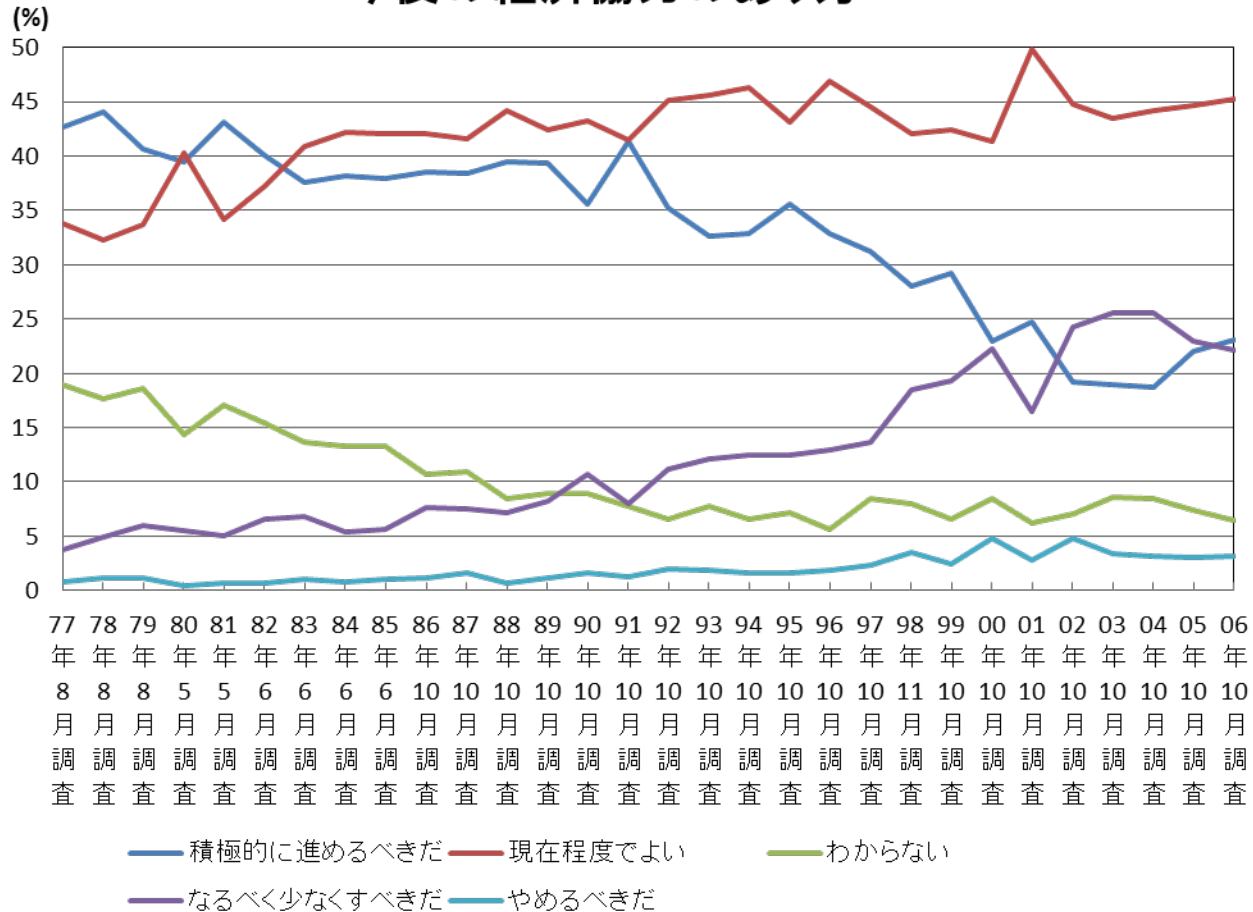
日本学術振興会特別研究員
浦山聖子

日本のODA



外務省HPより <http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryoyosan.html>

今後の経済協力のあり方



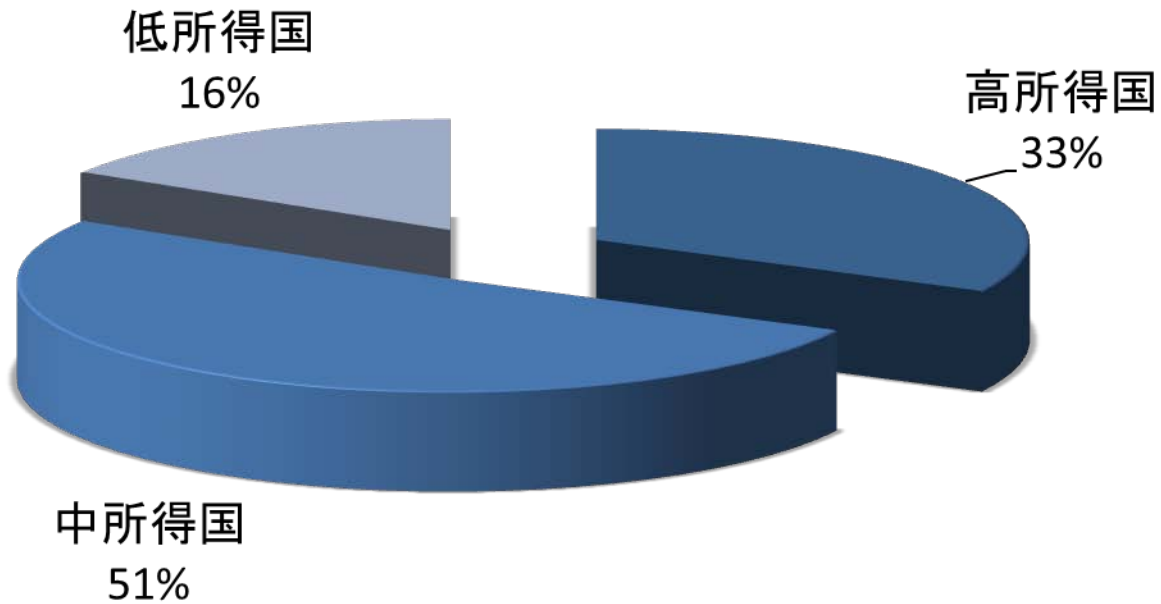
内閣府「外交に関する世論調査」より作成

経済格差、貧困の指標①

- GDP、GNP、GNI
- 世界銀行、2010年1人当たりGNI
- 高所得国(12276 \$ 以上) : 70
(OECD加盟国 : 31)
- 中所得国(1006-12275 \$) : 110
- 低所得国(1005 \$ 以下) : 35

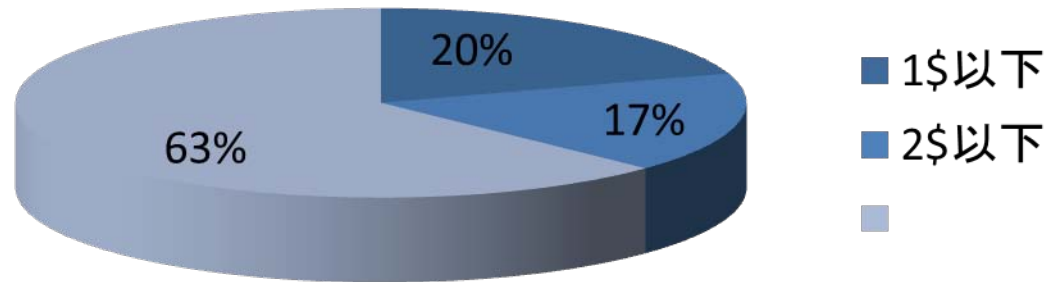
<http://data.worldbank.org/about/country-classifications/country-and-lending-groups>

1人当たりGNIによる区別



経済格差、貧困の指標②

- 国際貧困線 (International Poverty Line)
- 世界銀行
- 所得・消費のレベルが1日1ドル以下: 14億人



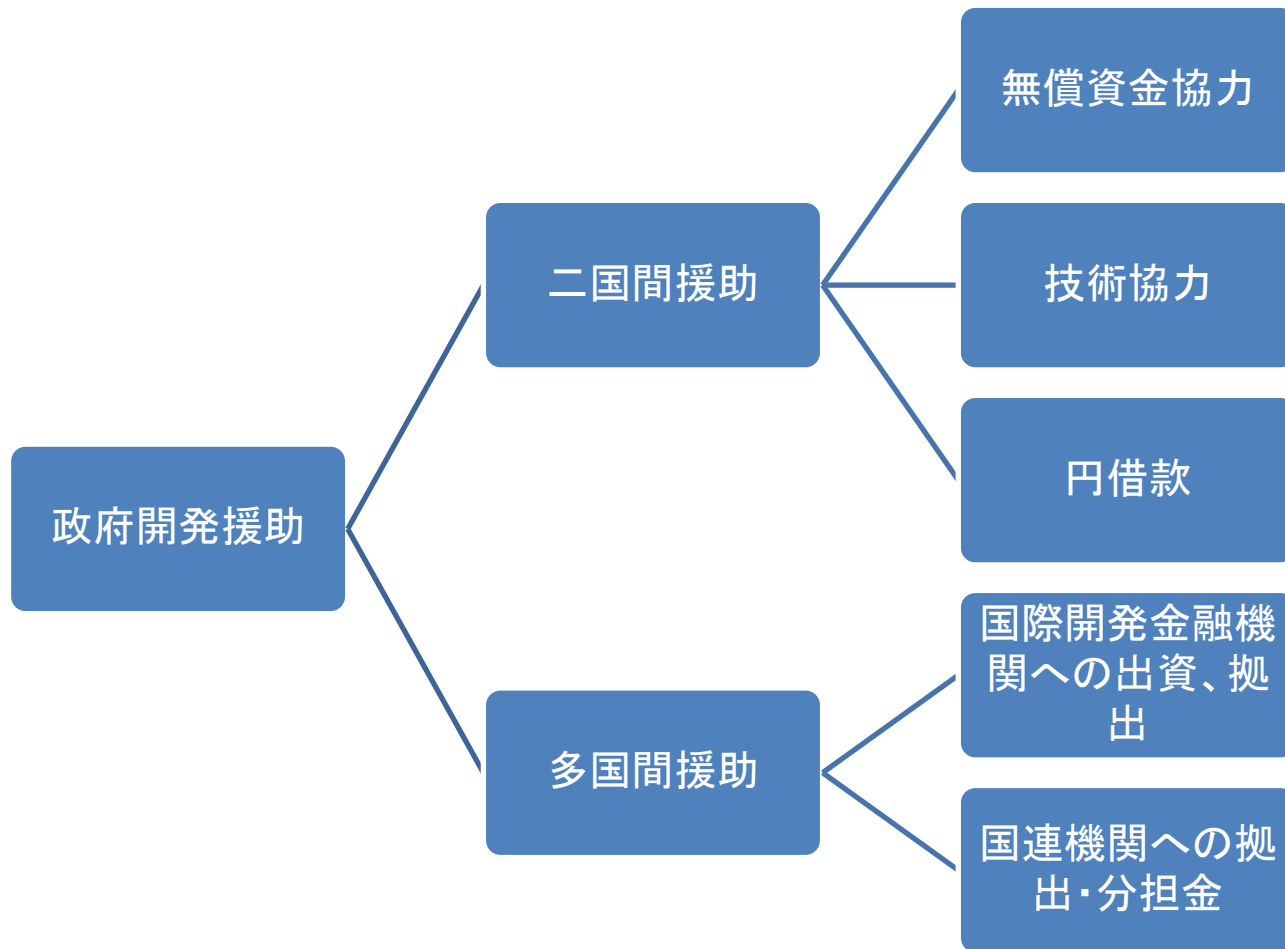
経済格差、貧困の指標③

- 人間開発指数 (human development index)
- 出生時平均余命、成人識字率、総就学率、1人当たりGDP
- UNDP、2011年ランキング

1 ノルウェー	183 チャド
2 オーストラリア	184 モザンビーク
3 オランダ	185 ブルンジ
4 米国	186 ニジェール
5 ニュージーランド	187 コンゴ
.....	
12 日本	

ODAの種類

白井早由里『マクロ開発経済学』有斐閣、2005年、67頁以下



積極的義務論①

- Peter Singer (1946-)

- 1 食物などの欠如による苦痛や死は悪
- 2 それに匹敵するほど道徳的に重要なものを犠牲にすることなく、悪しきことを防ぐことができるならば、そうしないのは誤り
- 3 援助機関への寄付によって、あなたは食物などの欠如による死を防ぎうる

結論 あなたが援助機関に寄付しないのは誤り

積極的義務論②

- Hillel Steiner
- 平等な自由への権利
 - 自己所有権と天然資源の価値の等しいシェア
 - 各国家は、グローバル基金（地球上の土地の原始的価値）への人口数に応じたクレームを持つ。

消極的義務論

- Thomas Pogge (1953-)
 - 加害行為への補償
 - 国際資源特権、国際借款特権
- 内紛のインセンティブ

国際法上の国家の要件

- 1 永久住民
- 2 明確な領域
- 3 実効的支配を及ぼす政府

議論

- 先進国は開発途上国を支援すべきか？
- なぜか？
- 先進国の個人にはどのような義務があるか？